

基本構想

まちづくりの5つの理念 (市民憲章)

- 1 美しい水と緑を大切に、自然と調和したまちをつくりま。
- 2 たがいの人権を認めあい、思いやりのあるまちをつくりま。
- 3 子どもが健やかに育ち、障がい者や老人をはじめ、だれもが安心して暮らせるまちをつくりま。
- 4 ゆたかな歴史を重んじ、香り高い文化のまちをつくりま。
- 5 社会の規律を守り、安全で住みよいまちをつくりま。

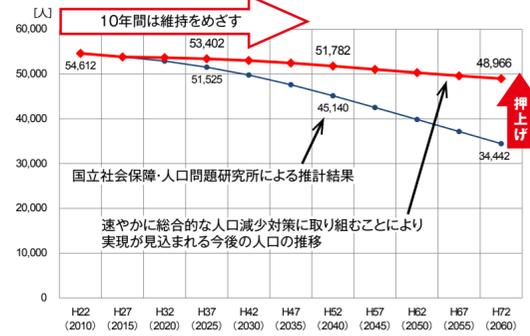
まちの将来像

▶まちの将来像

ずっとここに暮らしたい！
みんなで創ろう きらめき湖南

▶人口見直し

長期的将来である平成 72 年 (2060 年) には、平成 22 年 (2010 年) の人口規模から 1 割程度の減少にとどめることをめざすこととし、そのために速やかに総合的な人口減少対策に取り組むことにより、出生数の回復、社会動態の転入超過状態に回復を図り、10 年後の平成 37 年 (2025 年) には、現状の人口規模を維持することをめざします。



まちづくりの6つの目標

将来像を実現するための「まちづくりの6つの目標」を掲げます。



『きらめき湖南』実現のために、みんなで身近なことから始めましょう！



施策	みんなで進める身近な取り組み例
1 市民主体のまちづくりの推進	●まちづくりに関心を持ち、参加機会を積極的に活用しましょう。
2 すべての人の人権尊重の推進	●行政などが開催する人権学習の機会や啓発活動に参加するなど、人権問題について主体的に学びましょう。
3 男女共同参画の推進	●家庭で話しあい、協力して、家事、育児、介護などを行いましょう。
4 特色あるふるさとづくり	●地域のイベントなどには積極的に参加しましょう。
5 多文化共生のまちづくり	●ふれあいの地域づくりのため、「こんにちは」、「ありがとう」など、日常のあいさつを交わしましょう。
6 情報ネットワークの構築	●自分が住んでいる地域に関心を持ち地域情報の共有に努めましょう。
1 環境の保全	●身近な地域をごみのない美しいまちにしましょう。
2 循環型社会の形成	●屋上緑化や緑のカーテンに取り組みましょう。
3 エネルギー・経済の循環による活性化の推進	●行政などが開催する市民連続講座や啓発活動に参加するなど、自然エネルギーについて学びましょう。
4 上下水道の整備	●日頃から節水に努め、水を大切にしましょう。
5 身近な公園・緑地の整備	●公園を大切に、きれいで快適な公園のための維持管理への参加に努めましょう。
1 市街地・住環境の整備	●住宅地や市街地において緑化推進や景観形成へ向けた活動への参加、協力を努めましょう。
2 道路網、河川の整備	●身近な道路の植栽の手入れや美観形成に協力しましょう。
3 公共交通の充実	●公共交通に対する理解と関心を深め、できるだけ車を使わず、バスや鉄道を利用しましょう。
4 農林業の振興	●森林ボランティア活動に積極的に参加しましょう。
5 工業の振興	●地場産品に対する誇りを持ち、できるだけ地場産品・製造品の購入に努めましょう。
6 雇用の促進と勤労者福祉の充実	●互いの人権を尊重し、差別のない職場づくり、地域づくりを実践しましょう。
7 商業の振興	●日々の暮らしにおいて、地元消費に心がけましょう。
8 観光の振興	●地域の情報を様々な手法で発信しましょう。
1 健康づくりの推進	●自分の健康は自分で守る意識を高め、生活習慣改善へのきっかけとして健康診査を積極的に受診しましょう。
2 医療の充実	●かかりつけ医、かかりつけ薬局を持つようにしましょう。
3 子育て支援の充実	●子育てをみんなで応援する地域を築きましょう。
4 障がい者の自立支援の充実	●障がいのある人もない人も、共にいきいきと暮らせる社会を築きましょう。
5 高齢者の自立支援の充実	●認知症への関心と理解を深めるとともに、近所の高齢者に声をかけるなど、あたたかく見守りましょう。
6 地域福祉の推進	●自分でできる地域の支えあいやボランティア活動に参加しましょう。
7 危機管理体制の整備	●住んでいる地域の災害の危険性、災害が起こったときの避難方法などについて学習しましょう。
8 安全な地域づくりの推進	●家族同士や近所同士で防犯意識を高めあい、防犯活動にも積極的に参加しましょう。
1 人権教育の推進	●人権まちづくり懇談会や啓発講座に積極的に参加しましょう。
2 就学前教育・学校教育	●地域の子どもの成長を、すべての大人たちが協力し、地域ぐるみで守り育てましょう。
3 若者の社会参画	●青少年を理解し、周囲が活動を支援しましょう。
4 社会教育の推進	●生涯を通じて学びあい、高めあえるよう、生涯学習活動に参加しましょう。
5 スポーツの振興	●自分にあったスポーツを見つけ、余暇を利用してスポーツを通じた健康づくりや生きがいづくりを継続的にいきましょう。
6 歴史文化の継承と活用	●市や身近な地域の歴史文化にふれ、知識を深め、大切にしましょう。
7 文化芸術活動の振興	●湖南市の香り高い文化の創造に向けて、それぞれの立場で積極的に文化芸術活動や交流イベントに参加しましょう。

第二次湖南市総合計画 概要版

発行者：湖南市 〒520-3288 滋賀県湖南市中央一丁目1番地 TEL 0748-72-1290(代) FAX 0748-72-3390(代)
URL : <http://www.city.konan.shiga.jp/> e-mail : info@city.shiga-konan.lg.jp

発行：平成 28 (2016) 年 4 月

湖南市総合計画 検索



ずっとここに暮らしたい！

みんなで創ろう
きらめき湖南

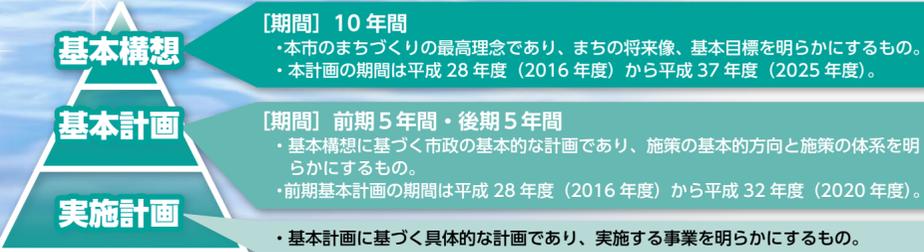
第二次湖南市総合計画

[概要版]



平成 28 年 4 月
湖南市

総合計画とは？



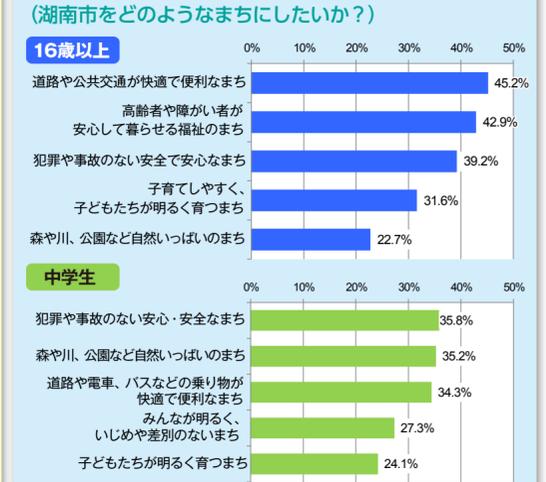
湖南市の何が課題なのか

本市の概況や市民意向から、今後のまちづくりに生かしたいまちの特性と取り組みたい課題を次のとおり整理します。

社会動向

- 暮らしを取り巻く環境
- 1 人口減少・少子高齢化が社会に変革を迫る
 - 2 安全・安心の再構築が求められている
 - 3 限りある地球の資源を大切に暮らして求められる
- ひとを取り巻く環境
- 1 人権の尊重がまちづくりの基本である
 - 2 価値観やライフスタイルが多様化している
 - 3 ICT (情報通信技術) の進展が社会全体に多大な影響を与えている
- 自治を取り巻く環境
- 1 地方から変革を起こす時代になっている
 - 2 世界的視野と地域特性の最大活用による生き残りが求められている
 - 3 経営的視点による効率的な行政運営が必要である

まちづくりアンケート調査結果 (平成 26 年 11 月実施)



まちの特性と課題

- | | |
|---------------------|--------------------------|
| ① 安心・安全のまちづくり | ⑦ 商業サービスの強化と充実 |
| ② 人権を尊重したまちづくり | ⑧ 観光ネットワークの形成 |
| ③ 市民参加によるふるさとづくり | ⑨ 地域での教育・福祉・健康のネットワークづくり |
| ④ 豊かな自然とともに暮らす | ⑩ 心豊かな人づくり |
| ⑤ 持続的発展を導く環境整備 | ⑪ 歴史文化を大切にすまちづくり |
| ⑥ 利便性の高い交通ネットワークの形成 | ⑫ 地域の自然エネルギーを活用するまちづくり |

基本計画

まちづくり 目標 ① みんなで共に進めるしくみをつくらう

人権尊重と自立・自助、共助のまちづくり

すべての市民がお互いの人権を尊重し、さまざまな差別をなくしながら、性別や国籍などに関わりなく全員が社会参画するまちづくりを進めます。

また、地域が主役のまちづくりを推進し、併せてまちづくりのためのルールづくりや情報ネットワークの構築を進め、みんなで共にまちづくりを進めるしくみの確立をめざします。

施策の柱

- 市民主体のまちづくりの推進
- すべての人の人権尊重の推進
- 男女共同参画の推進
- 特色あるふるさとづくり
- 多文化共生のまちづくり
- 情報ネットワークの構築



● 女と男グッドパートナーいきいき講座



● 地域おこし協力隊の活動



● 地域イベント（長巻き寿司チャレンジ）

まちづくり 目標 ② うるおいのあるまちをつくらう

自然を生き、自然と共生するまちづくり

市民と行政が一体となって、暮らしの中で環境保全意識の底上げを図るとともに、森林や河川、町なかの自然と共生し、身近に公園や緑、レクリエーションの場があるまちづくりをめざします。

また、地域に存在する自然エネルギーや地域内循環に対する意識を高めながら、地域自然エネルギーを活用した持続可能なまちづくりを進めます。

施策の柱

- 環境の保全
- 循環型社会の形成
- エネルギー・経済の循環による活性化の推進
- 上下水道の整備
- 身近な公園・緑地の整備



● ゴーヤによる緑のカーテン



● 市民による公園の清掃活動



● コナン市民共同発電所

まちづくり 目標 ③ 活気あるまちをつくらう

産業が集まり、人が集うまちづくり

交通ネットワークの整備により高まる立地条件、地域資源、地域性を最大限に生かしながら、企業誘致や新たな産業の育成を図ります。

また、地域資源を活用した体験型観光など市内外から人々を引きつける本市の魅力の発掘・発信を進め、交流人口を拡大します。多様な産業を発展させることで、幅広い世代に対応した新たな就労機会を創出し、活気あるまちづくりをめざします。

施策の柱

- 市街地・住環境の整備
- 道路網、河川の整備
- 公共交通の充実
- 農林業の振興
- 工業の振興
- 雇用の促進と勤労者福祉の充実
- 商業の振興
- 観光の振興



● コミュニティバス「こにゃんバス」



● 観光ボランティアガイド



● 整備された市道三雲駅南線

まちづくり 目標 ④ ほっとする暮らしをつくらう

生涯を通じた安心と健康のまちづくり

市民相互の助けあいの心を醸成し、年齢や障がいの有無などにかかわらず安全に安心して暮らせるまちづくりを進めます。地域での暮らしを支える子育て支援サービス、高齢者や障がい者への生活支援サービス、介護予防や介護サービスの充実を図ります。

地域福祉活動や防災・防犯活動を促すとともに、安心安全なまちづくりのための体制や施設・設備を充実し、生きる喜びを共有しながら心地良さとほっとする暮らしのあるまちをめざします。

施策の柱

- 健康づくりの推進
- 医療の充実
- 子育て支援の充実
- 障がいの自立支援の充実
- 高齢者の自立支援の充実
- 地域福祉の推進
- 危機管理体制の整備
- 安全な地域づくりの推進



● 公立甲賀病院



● 子育て支援センターの活動



● 高齢者のサロン活動

まちづくり 目標 ⑤ いきいきとした暮らしをつくらう

誇りとなる市民文化を創造するまちづくり

子どもが豊かな人格形成や自己表現を果たせる教育内容の充実や環境整備とともに、市民が、互いの人権を認め合い、いつでも、どこでも、生涯を通じて一人ひとりの潜在能力を伸ばし、その成果を適切に生かすことができるまちづくりを進めます。特に、さまざまな個性を持つ人々が相互に支えあい、高めあい、新たなアイデアを生み出すことのできる環境の構築をめざします。

また、薫り高い歴史文化を守るとともに、文化芸術などの面で新たな湖南市の特色ある市民文化を育て、これらによって、誰もがいきいきと暮らすまちをめざします。

施策の柱

- 人権教育の推進
- 就学前教育・学校教育
- 若者の社会参画
- 社会教育の推進
- スポーツの振興
- 歴史文化の継承と活用
- 文化芸術活動の振興



● 学校支援地域本部の活動



● 若者が参画するイベント



● 生涯学習の様子

まちづくり 目標 ⑥ 明日を拓くしくみをつくらう

効率的・効果的な行政システムづくり

基本構想を着実に実現するため、行政改革の推進により、公共性や必要性のほか、有効性・効率性、ICT（情報通信技術）の活用などの観点からも検討を加えながら行政サービスの向上を図るとともに、市有施設の計画的な維持管理や一層の有効活用など効率的な行政の運営を行い、近隣市町とも連携した明日を拓くしくみのあるまちづくりをめざします。

施策の柱

- 効率的な行政運営の推進
- 広域連携の推進

重点プロジェクトの推進

人と地域とまちが輝く3つのプラン

まちづくりの目標1から目標6の施策のうち優先的に進めるものであり、人口減少に歯止めをかけ、湖南市の活力向上を図るため、多様な雇用や働き方の実現、若者への支援、希望の実現、持続可能なまちづくりなどに関する事業を進めます。

働く場の創出プラン

働く場の創出プランでは、強みのある産業を中心に関連業種の集積を図ったり、立地優位性を生かして物流拠点を創出するとともに、農産物の6次産業化や地域に根差した商工業の振興など、産業力を強化します。

また、若者・女性が働きやすい職場の確保や起業支援、情報通信技術を利用した在宅ワークなど多様な働き方の実現を支援し、働きがいと所得の向上を図ります。



政策パッケージ

- (1) 産業力の強化
- (2) 多様な雇用・働き方の実現

ひとへの投資プラン

ひとへの投資プランでは、人や地域の支えあう気持ちを育み、特色あるふるさとづくりを進めるとともに、移住促進のための情報一元化、わかりやすい発信にも取り組みます。

また、湖南市の認知度の向上、ブランドの確立を図り、市民の誇りと愛着の醸成により、移住・定住の増加につなげます。

さらに、若者の社会参画を促進するとともに、結婚、出産、子育ての支援策を切れ目なく実施し、将来に希望が感じられる地域社会の実現を図ります。



政策パッケージ

- (3) ふるさとづくりの促進
- (4) 観光と交流による活性化
- (5) 若者への支援、希望の実現

まちづくりプラン

まちづくりプランでは、エネルギーや資源の域内循環システムの確立、市民との協働のまちづくり、公有財産の有効活用、維持管理の効率化などにより持続可能なまちづくりを進めます。

また、地域ぐるみの防災体制の強化や見守り・目配りのしくみなど安心・安全な地域社会づくりとともに、子どもや高齢者の移動を支える交通ネットワークの充実により安心して暮らせる基盤づくりを進めます。



政策パッケージ

- (6) 持続可能なまちづくり
- (7) 安心して暮らせる基盤づくり